

包括協定に基づく愛知県と中日本高速道路株式会社との連携事例

平成 21 年 12 月 11 日

愛 知 県

中日本高速道路（株）

愛知県と中日本高速道路株式会社は、包括協定に基づき、県民の安心・安全の確保、地域の活性化及び、環境の保全並びに、高速道路利用者の利便性向上を図るため、以下の項目について、相互に連携し協力します。

1 県民の安心・安全の確保に関すること

- 大規模災害発生時等における連携協力
災害時における道路の復旧に必要な資機材の提供、技術支援、情報交換
高速道路上の事故等に対するドクターヘリ等による救急活動支援
- 安全なまちづくり・交通安全の啓発活動
東名高速道路上郷サービスエリア等におけるキャンペーン活動
出張講座「高速道路交通安全セミナー」の活用
- すべての人が安心して利用できる施設整備の推進

2 地域の活性化に関すること

- 地産地消の推進
東名高速道路上郷サービスエリア等のレストランで地元食材を使用したメニューを展開
- 愛知県産木材の利用推進
新東名高速道路設楽原パーキングエリア（仮称）等の建物などへの県産木材の利用
- 愛知県の観光やイベントにおける集客・交流の拡大
県内外のサービスエリア等における観光やイベントのPR
ホームページ上での観光情報発信

3 環境の保全に関すること

- 地球温暖化防止に向けた取り組み
高速道路上やサービスエリア等における太陽光発電システムの導入や
アイドリングストップなどエコドライブの啓発
- 生物多様性保全の取り組み
生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）の関連イベントへの参画や
PR活動
- 廃棄物の不法投棄の早期発見・情報提供

上記のほか、愛知県民ならびに高速道路利用者の双方にメリットが生まれるような取り組みについて引き続き検討し、さらなる連携・協力を行ってまいります。